

アート、スポーツ、自然が融け合う「2002メモリアルロード」。

2002年 第17回 FIFAワールドカップ開催に向けて、袋井市ではJR愛野駅から小笠山総合運動公園・静岡スタジアム「エコパ」までの区間約1200メートルの歩道空間に、FIFAワールドカップ開催国出身のアーティストによる18のアート作品を設置し、国際色豊かで魅力的な景観を「2002メモリアルロード」として創出しました。

これらのアート作品は、「日本一健康文化都市」の実現を目指す袋井市において新しく誕生した拠点空間を、象徴的な場所として捉えるための単なる記念碑としてではなく、むしろ訪れる人々が自由に、感じたり、じかに触れたり、思い思いに利用することができる、楽しく親しみやすいパブリックアートです。たとえば、大半のアート作品がベンチとして使えるようになっていますし、きっと、そこに腰を下ろした人もまた、その途端に景観の一部となることでしょう。小笠山丘陵の豊かな緑を背景にしたこの場所が、18の個性あふれるパブリックアート作品を通じて、訪れる世界中の人々の出会い、語らい、楽しみ、癒される空間となることを念願しています。

●アーティスト略歴

元慶煥／ウォン・ギョハン Kyung-Hwan Won (韓国)

作品番号 ①

1954 ソウル生まれ
1986 京都市立芸術大学大学院修了
1989 佐賀町エキシビットスペース
1991 変容する陶 ― 国際現代陶芸展 (滋賀県立陶芸の森美術館)
韓国現代陶芸ヨーロッパ巡回展
1992 草月美術館
2000 韓国現代陶彫展 (ソウル)
現在 ソウル在住
弘益大学校美術大学院芸術科副教授

ヴィト・アコンチ Vito Acconci (アメリカ)

作品番号 ④

1940 ニューヨーク生まれ
1972 ドクメンタ5 (ドイツ)
1976 ヴェネツィア・ビエンナーレ
1978 ホイトニー美術館
1988 ヴィト・アコンチ・パブリック・プレス (ニューヨーク近代美術館)
イメージ・ワールド アートとメディアの文化 (ホイトニー美術館)
1997 ドクメンタ10 (ドイツ)
現在 ニューヨーク在住

フランク・スカルティ Franck Scuri (フランス)

作品番号 ⑦

1965 フランス、リヨン生まれ
1993 フランB (ボンビトゥ・センター)
1995 光州ビエンナーレ
1997 フランク・スカルティ (CCCツアーズ)
偶然の一致 (カルティエ現代美術財団)
1998 ストリート・グレンジビリティ (ル・パルク・ヴィズ現代美術センター)
2000 ラ・ボデー フランス2000年祭 (アヴニオン)
現在 パリ在住

眞板雅文／まいた まさふみ Masafumi Maita (日本)

作品番号 ②

1944 中国、撫順生まれ
1976 ヴェネツィア・ビエンナーレ
1977 パリ・ビエンナーレ
1985 ヘンリー・ムーア大賞展
1989 せとだビエンナーレ (瀬戸内海生口島)
1993 酒肴村国際彫刻ビエンナーレ
1995 現代日本彫刻展 (宇都野外彫刻美術館)
1999 森に生きるかたち (彫刻の森美術館)
2000 ヘルシンキ2000 (フィンランド)
現在 神奈川県在住

リチャード・ウィルソン Richard Wilson (イングランド)

作品番号 ⑤

1953 ロンドン生まれ
1989 オックスフォード美術館
1990 ワルシャワ現代美術センター
1992 アナザーワールド (水戸芸術館)
シドニー・ビエンナーレ
1994 ロサンゼルス近代美術館
フアーレシ川 (東京)
1996 アイランド (オーストラリア国立美術館)
1997 スライス・オブ・リアリティ (ミレニアム)
現在 ロンドン在住

N55 北欧諸国出身の4人で構成されている アーティスト・グループ (スウェーデン)

作品番号 ⑧

1994 結成
1996 ナウ・アランド・ピア (進行中)
(リウジアナ近代美術館/デンマーク)
1999 ニューライフ (P+House/東京)
N55スペースフレーム (コペンハーゲン)
2000 ランド (仮設/シカゴ)
1999/2001 ミラーズ・エッジ
(バンクーバー美術館/カナダ、リボリ城
/トリノ、トラムウェイ/グラスゴウ)
現在 コペンハーゲンで活動

アルフレッド・ジャー Alfredo Jaar (チリ)

作品番号 ③

1956 チリ、サンティアゴ生まれ
1986 ヴェネツィア・ビエンナーレ
1987 ドクメンタ8 (ドイツ)
サンパウロ・ビエンナーレ
1989 大地の魔術師 (ボンビトゥ・センター)
1990 シドニー・ビエンナーレ
1995 イスタンブール・ビエンナーレ
1997 ヨハネスブルグ・ビエンナーレ
2000 光州ビエンナーレ
現在 ニューヨーク在住

グラジアーノ・ボンピリ Graziano Pompili (イタリア)

作品番号 ⑥

1943 イタリア、フィウメ生まれ
1998 個展 (ボルゴニャアート・ギャラリー
/ミラノ、イタリア)
ヨーロッパの新鋭彫刻家たち一彫刻の
新しい位置 (バーベハウゼン、ドイツ)
1999 個展 (ランドハウス/ヴァー、フィッシュ
バウ/タール/フランクフルト、ドイツ)
2000 個展 (バウシススタジオ/ソグ、スイス)
個展 (バルベト・エーバート・ギャラリー
/ダムシュタット、ドイツ)
第1回彫刻フェア (フイナール・エミリア
/フェラーラ、イタリア)

リカルド・デ・マルキ Ricardo De Marchi (イタリア)

作品番号 ⑨

1964 イタリア、トンバ・ディ・メレート生まれ
1993 ヴェネツィア・ビエンナーレ
1997 美術の真実 イタリア抽象美術 1960/1990
(デュモン・クストハール/ケルン、ドイツ)
1998 個展 (キューンストラ・ハウス、パレル
ム&クシス/ブローゲンツ、ドイツ)
1999 個展 (ニコロ・アート・ギャラリー/
パレルマ、イタリア)
2000/2001 自然・美術・驚異
(ミュージアム・オブ・ナチュラリス
トリー/ヴェローナ、イタリア)

ソフィア・タボアス Sofia Taboas (メキシコ)

作品番号 ⑩

1968 メキシコ市生まれ
1989 第9回青年美術展 (現代美術館/メキシコ市)
1994 動きのある創造 (カリジョ・ビル現代美術館)
1995 形状・文化的対話 (エルフルト/ドイツ)
1997 われらが世紀の悪徳と美德 (古大司教館)
1998 メキシコ現代美術展
(メキシコ文化協会/ニューヨーク、ワシントン)
2000 ガブリエル・オロスコ招聘展
(レ・ギャラリー・ジャンタル・クルーセル/パリ)
現在 メキシコ市在住

エルンスト・ヘッセ Ernst Hesse (ドイツ)

作品番号 ⑬

1949 西ドイツ、ヒルデン生まれ
デュッセルドルフ芸術アカデミーで学ぶ
1982 クンスト・ハル (デュッセルドルフ)
1983 デュッセルドルフ美術館
1986 ドイツIBM
1989 サンタモニカ美術館 (ロサンゼルス)
1990 大塚府立現代美術センター
現在 デュッセルドルフ在住

大岩オスカル幸男 Oscar Satio OIwa (ブラジル)

作品番号 ⑬

1965 サンパウロ生まれ
1990 第8回サンパウロ現代アート展
1991 サンパウロ国際ビエンナーレ
1995 VOCAL'95 (上野の森美術館)
1996 第4回横浜彫刻展
1997 三愛地所アルティウム (福岡)
1998 個展・エデンの園 (上野の森美術館)
1999 天国で地獄 (原美術館ARC/群馬)
2000 日本・ブラジル アーティスト2000展 (ブラジル大連館)
現在 東京在住

パブロ・レイノソ Pablo Reinoso (アルゼンチン)

作品番号 ⑪

1955 ブエノスアイレス生まれ
1982 パリ・ビエンナーレ
1984 国立近代美術館 (ブエノスアイレス)
1993 ヴェネツィア・ビエンナーレ
1994 ボンビトゥ・センター・セレクション/展
(国立近代美術館/パリ)
1998 アレゴリア (ビルサイドギャラリー/東京)
2000 ARCO 2000 (マドリッド)
モナリザの100の微笑み (東京都美術館)
現在 パリ在住

ヴェロニク・ジュマール Véronique Journaud (フランス)

作品番号 ⑭

1964 フランス、グルノーブル生まれ
1993 出逢い以外の何物でもなく
(MUHKA アンヴェール/ベルギー)
1994 空間の交換 (アルロー美術館/ローザンヌ)
1995 私的情熱 (パリ近代美術館)
1996 アートドキュメント'96 (広島)
1997 ヴェロニク・ジュマール展
(ドール美術館/フランス)
1998 戸屋美術博物館
現在 パリ在住

ホルヘ・イスマエル・ロドリゲス Jorge Ismael Rodriguez (メキシコ)

作品番号 ⑰

1960 メキシコ市生まれ
1990 第8回ミニアチュール・アート展 (トロント)
1993 第1回国際ナイーブ・アート展
(サンティアゴ・デ・クエバ/キューバ)
1997 たくさんの天使たち
(レオン・トロッキ美術館/メキシコ市)
1999 ボルヘスへのオマージュ
(現代アートセンター/アルゼンチン、キルメス)
現在 メキシコ市在住

ロベルト・ピリス Roberto Piriz (ウルグアイ)

作品番号 ⑫

1966 ウルグアイ、モンテビデオ生まれ
1990 カサ・デ・カルトゥーラ (サルト・ド・ウルグアイ)
1994 フェリア・デ・リブロ
(ウルグアイ・デ・リブ/ロシー研究所)
文化的空間 (ラス・ベラス文化会館/モンテビデオ)
1996 ムント・アフロ (モンテビデオ)
ドゥエンデス (カボ・ボロニオ)
1997 青年のためのユナイテッド・エアライン賞
(アルティ・アメリカノ美術館)
1999 トレス・ガルシア美術館
現在 モンテビデオ在住

シモン・ビール Simon Beer (スイス)

作品番号 ⑮

1964 スイス、チューリッヒ生まれ
1990 ギャラリー・ワルヘンタム (チューリッヒ)
1993 パラッツォ美術館 (リエスタル/スイス)
1994 現代美術センター (マルティニー/ドイツ)
1995 ウィル美術館 (スイス)
1996 FRACオート・ルナンティエ (ルーアン/フランス)
1999 ルードヴィヒ美術館 (アーヘン/ドイツ)
アブタイベルク美術館
(ミュンヘングラート/バ/ドイツ)
現在 チューリッヒ在住

ジャウマ・プレンサ Jaume Plensa (スペイン)

作品番号 ⑯

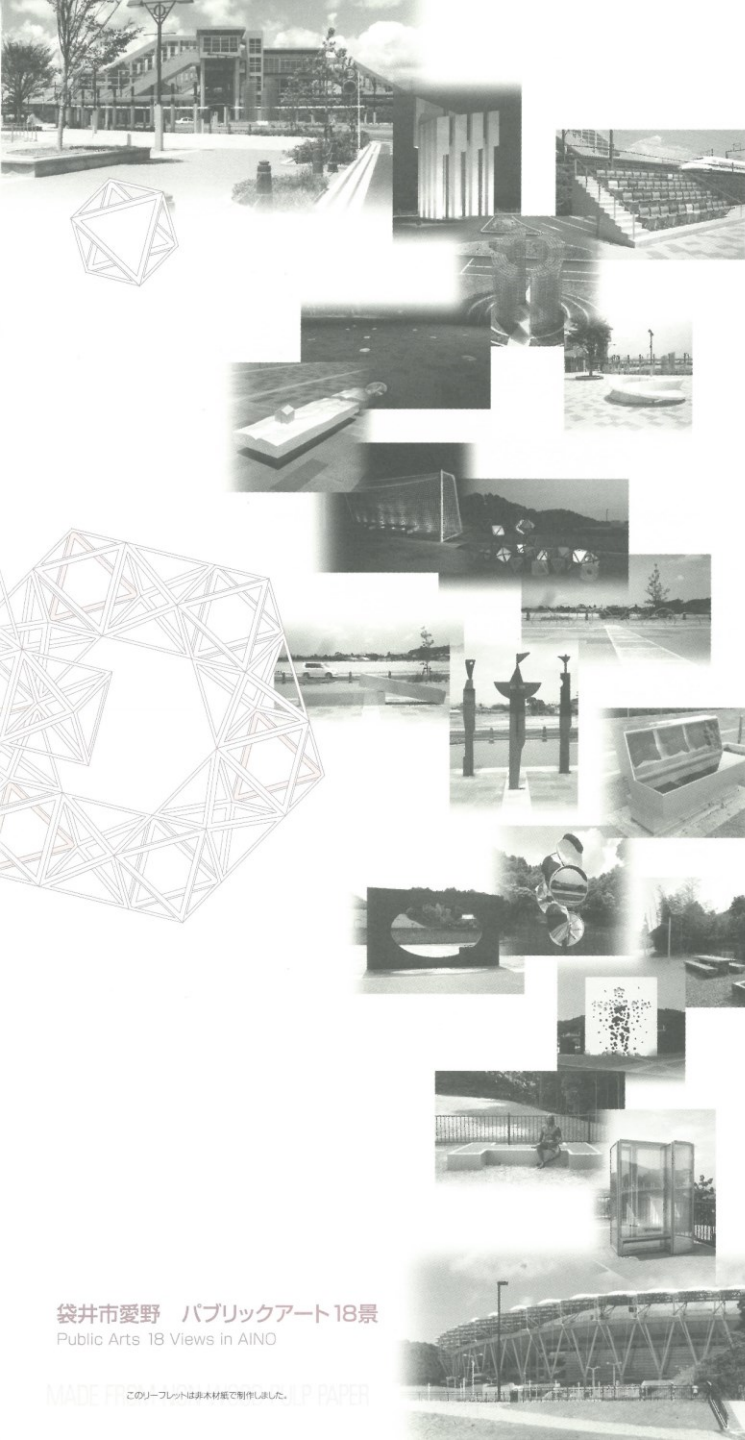
1955 バルセロナ生まれ
1980 個展 (ジョアン・ミロ財団)
1981 マドリード現代美術館
1988 個展 (リヨン現代美術館)
1992 ボンビトゥ・センター
1994 ヨークシャー・彫刻公園 (イギリス)
1995 テートギャラリー (リ/パウル)
1997 個展 (ジェドック・ボム美術館/パリ)
2000 七福神 (代官山アドリス/東京)
現在 パリ、バルセロナ在住

2002 Memorial Road: the Fusion of Art, Sports, and Nature

Holding the 17th FIFA World Cup in 2002, the city of Fukuroi has displayed 18 artworks along the 1200 meters sidewalk from Aino Station to Shizuoka Stadium "ECOPA" in Ogasayama Sports Park. We call this sidewalk "2002 Memorial Road." Artists who created them are selected from the former host countries of the FIFA World Cup. Thus the Memorial Road is full of cultural diversity and attraction.

In an effort to become "Japan's No.1 city of health and culture," the city of Fukuroi created this particular site not merely a symbolic memorial but also a delightful, familiar public art space where people can feel, touch, and use artworks. For example, people can use most of the pieces as benches: the one who sit on them instantly become a part of the art.

It is our hope that this space with a view of Ogasayama Hill will provide people from all over the world with a chance to meet, talk, enjoy, and be revitalized through these unique public artworks.



袋井市愛野 パブリックアート18景
Public Arts 18 Views in AINO

MADE FROM 紙 このリーフレットは再生紙で制作しました。 RECYCLED PAPER

Public Arts 18 Views in AINO

Kyung-Hwan Won
Masafumi Maita
Alfredo Jaar
Vito Acconci
Richard Wilson
Graziano Pompili
Franck Scuri
N55
Riccardo De Marchi
Sofia Taboas
Pablo Reinoso
Roberto Piriz
Ernst Hesse
Véronique Journaud
Simon Beer
Oscar Satio OIwa
Jorge Ismael Rodriguez
Jaume Plensa

袋井市愛野 パブリックアート18景

2002 MEMORIAL ROAD

